

# 平成29年度の利用状況

情報公開・個人情報保護制度は、市が持つ情報を広く公開するとともに、個人情報保護を適正に取り扱うために設けられている制度です。今月は平成29年度の公開請求状況や請求から公開・開示までの流れなどをお知らせします。

昨年度、情報公開の請求は4人、個人情報開示請求は8人が行いました。情報公開の請求件数は5件で、このうち1件は取り下げ、2件が公開、2件が一部公開となりました(表1)。

(表1) 情報公開請求の実施機関別状況

| 実施機関 | 請求人数 | 請求件数 | 取り下げ | 公開   | 一部公開 |
|------|------|------|------|------|------|
|      |      |      |      | 写し交付 | 写し交付 |
| 市長   | 4人   | 5件   | 1件   | 2件   | 2件   |
| 合計   | 4人   | 5件   | 1件   | 2件   | 2件   |

(表2) 個人情報開示請求の実施機関別状況

| 実施機関 | 請求人数 | 請求件数 | 開示   |
|------|------|------|------|
|      |      |      | 写し交付 |
| 市長   | 8人   | 9件   | 9件   |
| 合計   | 8人   | 9件   | 9件   |

また、個人情報の開示請求件数は9件で、全て開示してまいります(表2)。

## ■請求から公開・開示までの流れ■

市が保有する公文書の公開請求はどなたでも行うことができます。個人情報の開示請求は、原則として本人に限られていますが、未成年者の法定代理人及び成年後見人の方が行うこともできます。

①市が定める請求書(市ホームページからダウンロードができます)に必要事項を記入して市へ提出(必要事項が記載されていれば、任意の用紙でも構いません。また、持参できない場合は、郵送もしくはファクシミリでの提出もできます)。

②市は提出された請求書の内容を審査し、公開・開示できるかどうかを決定して、その結果を文書で通知します。

③公開・開示の決定通知を受けた方は、指定の日時に通知文書を持参し、ご来庁ください。

用紙による写しの交付を希望される場合は、1枚につき10円、CDRによる交付を希望される場合は、1枚につき200円となります(CDRによる交付は、電磁的方式により記録された図面等に限りです。詳しくは、お問い合わせください)。なお、送付を希望される場合は、別途送料が必要となります。

●お問い合わせ 法制係

## 市長だより

15



島月舎 福5市庁舎 相対市旗を掲げ、対津町を敬意を表した。市では対津町の健闘を祝うため、31日から1週間、市庁舎のポールに掲げました。

本市が「健康都市宣言事業」の一環として取り組んで今年で7年目となる、住民総参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」が、去る5月30日、全国121の自治体で一斉に実施されました。これまで1勝5敗の成績にとどまっておりますが、市民の皆さんの積極的な参加協力に加え、星の降る里あしべつ応援大使第1号として委嘱させていただきました芦別出身の元プロ野球選手高橋慶彦氏と本市の宣伝戦略本部長のようへいさんの応援もいただき、参加率50%の目標を達成することができ、2勝目をあげることができました。改めて、ご協力いただいた皆様に感謝を申し上げます。

6月2日、国土交通省の北海道局長が、国道452号の未開通部分となっている12・9キロのうちの芦別側の現地視察のため来芦されました。本省の局長が現地視察に入られるのは珍しいことで、稲津代議士のお力

は珍しいことで、稲津代議士のお力沿いもあって実現したものであり、本路線の持つ重要性、必要性を改めて訴えるとともに、早期開通に向けた建設促進を要請したところです。

6月12日、北海道立林業学校の設立誘致に向け、現在道内においては多くの期成会・自治体が誘致活動に名乗りを挙げている中で、何としても空知への誘致を実現するため、空知管内の市町で構成する空知総合開発期成会の全首長連名による、「(仮称)北海道立林業学校の空知への設立に関する要望書」を会長市の岩見沢市長はじめ、美唄市長とともに知事及び道議会正副議長並びに関係議員に提出するなど要請活動を行ってまいりました。未だ、道においては拠点施設(校舎)の設置場所については明示されておりませんが、開校が平成32年度と予定されていることから、そう遠くない時期には明らかにされると思われますので、引き続き誘致活動に力を尽くしてまいります。

6月14日から22日まで、市議会定例会が開催され、一般質問では7人の議員の皆さんからさまざまな行政課題に関して貴重なご意見、ご提言等をいただきましたので、今後の市政運営に生かしながら、課題の克服と解決に努めてまいります。

芦別市長 荻原 貢